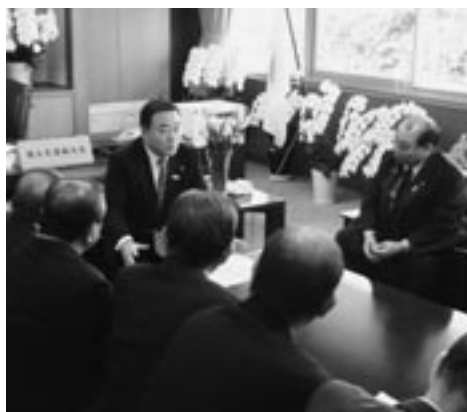




国土交通省への要望

伊万里・平戸・松浦市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会の活動計画に基づき、1月30日、31日に国土交通省、財務省及び自民党本部並びに長崎・佐賀両県選出国會議員に対し、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路の早期完成、松浦佐々間の早期事業化及び道路整備の安定的な財源確保について要望活動を行いました。

道路網整備促進 特別委員会

特別委員会の動き



国会議員への要望

続いて、2月1日に特別委員会を開催し、西九州自動車道のアクセス道路整備について、理事者と合同で県に要望活動を行うことを決定し、国道204号から松浦インター（仮称）へのアクセス道路と一般県道上志佐今福停車場線から今福インター（仮称）へのアクセス道路の整備について、県営による事業化をお願いしました。

2月7日に県北振興局長に、2月8日には友田県議同席のもと知事と県議会議長に対し要望を行いました。



去る2月14日、正副委員長と市議會議長が、市長とともに経済産業省大臣官房審議官及び資源エネルギー庁電力基盤整備課長と面談し、九州電力松浦発電所2号機の建設再開に関する支援を要望するとともに意見交換を行いました。翌15日には環境・原子力防災担当大臣政務官秋野公造氏をはじめ環境や資源エネルギーなどを担当される国會議員の方々を訪問し、2号機建設再開並びに石炭火力発電の重要性と石炭の高度利用等について要望しました。昨年の中央要望時と比べると、国の石炭火力発電に対する考えも前向きになっており、大きく前進しているとの手ごたえを感じました。

また、3月18日に委員会を開催し、引き続き国及び九州電力株式会社に対し、松浦発電所2号機の早期建設再開などについて要望活動を実施していく基本方針を決定いたしました。

九州電力松浦 発電所2号機対策 特別委員会



衆議院環境委員会委員長への要望



環境・原子力防災担当大臣政務官への要望



経済産業省への要望